

※申込先:㈱留学ジャーナル
※太枠の中をご記入下さい。

2024年度 関西大学政策創造学部 在外社会科学研究<タイ・ブーラパー大学> 申込書					弊社記入欄	
フリガナ			性別	☐ 男 ☐ 女		受付日
氏名 (漢字)	(姓)	(名)	生年月日	(年齢は出発時) 西暦 年 月 日 (歳)		2024年 月 日
パスポート名 (ローマ字)	(姓)	(名)	学年	学籍番号		会員番号:
フリガナ			国籍	☐ 日本 ☐ 他()		受注番号:
出生地	都道府県 市郡区		※外国籍の方はビザ手配が別途必要となるため 事前にご相談下さい。			
現住所 (書類送付先)	フリガナ 〒					受付担当:
日中の連絡先	☐ 自宅電話番号:() - ☐ 本人携帯:() - ☐ 本人e-mail: 本人関大e-mail: @kansai-u.ac.jp					手続担当:
	*連絡する場合はインフォメーションシステムの個人伝言、または関大のメールにてお知らせします。 *本人に連絡がつかない場合、ご本人様の携帯電話もしくは保証人様にご連絡させていただくことがあります。					出発 2024 年 月 日
保証人の方の 連絡先	フリガナ			続柄		CX 2024 年 月 日
	氏名	(姓)	(名)	☐ 父 ☐ 母 ☐ その他()		
	フリガナ	〒		自宅電話番号:() - 携帯電話番号:() -		入金 /
	現住所と異なる場合					経理
プログラム名	在外社会科学研究<タイ・ブーラパー大学>					
・2025年2月25日まで有効なパスポートを持っていますか? ☐ 有 ☐ 無(6/25までに提出してください) ☐ 申請中 ※受領予定日(月 日 予定) ●有の場合パスポート番号: ●発行年月日 年 月 日 ●有効期限満了日 年 月 日 ※本プログラム参加にあたり、申込書に記入した内容に相違ないことを確認します。 ※参加者が定員数に集まらない場合の催行中止及び応募者多数の場合の選抜についても承諾します。 ※プログラムの趣旨・内容・旅行条件を理解の上、参加を申し込みます。 ※今回のプログラム参加にあたり、保証人の同意を得ています。 ※研修を実施するにあたり㈱留学ジャーナルが得た情報や、記入された情報を、㈱留学ジャーナルから関西大学政策創造 学部へ共有する事について承諾します。 ※㈱留学ジャーナルが、研修先であるタイ・ブーラパー大学に、記入された情報を提供する事について承諾します。 ※参加者が定員数に満たず催行中止となった場合や、応募者多数の場合の選抜において参加不可となった場合等、不要と なった個人情報 は適切に処理します。 申込者署名 記入日 年 月 日 ※プログラムの趣旨・内容・旅行条件を理解の上、上記の者が当プログラムに参加することを認めます。また、当条件書の記 載内容に間違いはございません。 なお、上記の者がプログラム参加中にけがや病気をした場合、適切な診断や治療を受けることに同意いたします。 保証人署名 記入日 年 月 日						

※提出先:㈱留学ジャーナル
※提出期限:2024年5月14日(火)メール必着、5月17日(金)郵便必着。必ずメールと郵便の両方で提出してください。
※提出書類:①申込書(この用紙)、②誓約書、③英語力を証明できる書類(英検合格通知書のコピー等)
④パスポート有の方はパスポートの顔写真のページをコピーして一緒に同封してください。
パスポート無の方は取得次第パスポートの顔写真のページをメール rj-osaka3@ryugaku.co.jp してください
(2024年6月25日締日)。
※募集要項を熟読の上、申し込んでください。
※記入された情報は、政策創造学部在外社会科学研究<タイ・ブーラパー大学>に関連する業務と㈱留学ジャーナル社が
留学の手続き業務先であるブーラパー大学との手続き、滞在手配、飛行機手配等のみに使用され、その他の目的には使
用しません。
※関西大学政策創造学部は、裏面の業務について、㈱留学ジャーナルに委託しています。

関西大学政策創造学部は、以下の業務について、(株)留学ジャーナルに委託しています。

- ・航空券の手配
- ・研修費用の徴収
- ・申込みおよび各種問い合わせ対応
- ・事前説明会の実施および資料作成
- ・派遣先大学への出願、送金等に関する各種手続き
- ・渡航時における出発空港での搭乗手続補助
- ・有事の際の、本学指定の保険会社および危機管理会社と連携したサポート 等

誓約書

関西大学政策創造学部長 殿

私は、在外社会科学研究（以下、プログラムという。）に参加するにあたり、次の事項を遵守することを誓約いたします。なお、誓約書に反する行為を行った場合、プログラムが取消または短縮されることを了承いたします。

内容を遵守する場合、
☑をしてください。

- 1 プログラムの趣旨を十分理解し、事前・事後のオリエンテーション期間中も含めて学業に専念すること。 ☐
- 2 プログラムに係る手続き及びプログラム中の授業や生活など日常的課題に関する事項を、自己の責任において行うこと。トラブルが発生した場合、関西大学政策創造学部や研修先大学等と密に連絡を取って問題解決に努めること。 ☐
- 3 期日までに必要書類を提出しない、必要な手続きを行わない、事前説明会に参加しない等、派遣生としてふさわしくない素行上の不良が確認された場合、警告が与えられ、警告後も改善が見られない場合は、プログラムへの参加が認められない、または単位が認定されない場合があることを了承すること。 ☐
- 4 出発及び帰国の日程ならびに旅程については本学の指定に従うこと、また本学が指定した滞在先へ滞在すること。 ☐
- 5 プログラム期間中は団体行動を伴う場面が多いため、団体行動を乱す行為があった場合はやむを得ず途中帰国もありうることを理解すること。 ☐
- 6 渡航期間中は滞在国の法令、社会的マナーや文化・慣習、研修先大学の定める規則、指導教員・担当者等の指示に従い、かつ日本の法令や本学の学則等規程に反することのないよう、本学学生としての自覚と責任において行動すること。 ☐
- 7 本学のプログラム参加学生の安全対策として、外務省海外安全ホームページにて発表される「危険情報」・「感染症危険情報」の4つのカテゴリーおよび本学の催行判断基準に基づき対策を講じる。渡航先の治安状況等予期しない事態によって、プログラムが急遽中止または即時帰国となった場合、本学の指示に速やかに従うこと。 ☐
- 8 渡航期間中は体調管理を含め自らの故意または過失により生じさせた損害や事故について、各自がその責任を負うこと。 ☐
- 9 プログラム参加に際しては、出発日から帰国日まで本学指定の海外旅行包括保険および危機管理支援サービス（関大 TRS）へ加入すること。なお、本学指定の海外旅行保険に加入した場合であっても、留学先大学から現地保険に加入することを求められた場合は、双方の保険に加入すること。 ☐

- 10 緊急時における安否確認対応のため、関西大学が加入する日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム(プロ・ファインダー)」へ学生本人の渡航に関する個人情報を提供されることに同意すること。また有事の際には、同システムまたは本学からの安否確認連絡に速やかに対応すること。 ☐
- 11 渡航期間中に、疾病・事故等があった際、保険ではカバーできず追加費用（例えば、家族の現地への渡航費等）が発生する場合もあることについて事前に保証人の了解を得、その支払いについて学生本人及び保証人がその責任を負うこと。 ☐
- 12 自己都合でなくとも、何らかの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセルに係るすべての費用については自己負担となること。 ☐
- 13 支払完了後、やむを得ない理由で参加を辞退する場合や、パスポート紛失・疾病などで出発が遅れてしまった場合、また途中で帰国した場合の違約金・追加料金の手続きは、研修先大学のキャンセルポリシー及び旅行会社の約款に準じて行うこと。 ☐
- 14 渡航期間中は、車両（自動二輪車を含む）の運転を行わないこと。 ☐
- 15 渡航期間中に、プログラムで定める滞在先（滞在都市）以外に個人で旅行・滞在することは認められないこと。（研修先大学からの紹介や自身で追加するアクティビティも含む） ☐
- 16 本学からの緊急連絡等のため、必ず連絡先を届け出ることとし、変更になった場合も、速やかにその旨を届け出ること。 ☐
- 17 既往症がある場合は、海外渡航において主治医から許可を得ていること。 ☐
- 18 既往症については、海外旅行包括保険の補償を受けられないことを理解すること。 ☐
- 19 日本の大麻取締法は、国外において大麻をみだりに、栽培したり、所持したり、譲り受けたり、譲り渡したりした場合などに罰する規定があるため、研修先国・地域の法令にかかわらず、日本の法令に従い大麻やその他ドラッグの使用をしないこと。使用が発覚した場合、プログラムが取り消され、即時帰国、懲戒の対象となること。 ☐

以上

年 月 日

学籍番号

学生署名

保証人は、上記事項を確認し、これを学生本人が遵守することを保証します。

保証人署名

【日本での緊急連絡先】 ※変更になった場合はすみやかにその旨を届けること
氏名： (本人との続柄) 連絡先（携帯等）：